

主要製品一覧 その他にも製品をご用意しております。詳細は表下のURLからご参照ください。

初期ライセンスは、1年間の使用権とサポートサービスを含んだライセンスです。2年目以降は継続ライセンスの購入が必要です。
 初期ライセンス、および継続ライセンスには、アンサーサービス、レベルアップサービス、バージョンアップ優待価格サービスが含まれます。
 インストールは、Webサイトから無償評価版をダウンロードするか、「メディアパック」を購入いただく必要があります。

製品名	型名	価格(税抜)	ライセンス購入単位	内容
Entry製品	DynaEye 11 Entry	初期:ST-7561C1	1運用PCにつき、1ライセンス (ライセンス認証必要)	OCR定義の作成、OCR処理、OCR結果の確認・修正、データ出力が可能です。
		継続:ST-7561C2	168,000円/年	
	DynaEye 11 Entry Lite	初期:ST-7574C1	1運用PCにつき、1ライセンス (ライセンス認証必要)	読み取り枚数が年間6,000枚限定で、「DynaEye 11 Entry」と同じ機能を使用することができます。
		継続:ST-7574C2	84,000円/年	
	DynaEye 11 Entry AI-OCR	初期:ST-7562C1	1運用PCにつき、1ライセンス (ライセンス認証必要)	[DynaEye 11 Entry]に加えてフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識可能です。
		継続:ST-7562C2	336,000円/年	
DynaEye 11 Entry Lite AI-OCR	初期:ST-7575C1	1運用PCにつき、1ライセンス (ライセンス認証必要)	読み取り枚数が年間6,000枚限定で、「DynaEye 11 Entry AI-OCR」と同じ機能を使用することができます。	
	継続:ST-7575C2	168,000円/年		
DynaEye 11 Entry マルチステーション	初期:ST-7563C1	1運用PCにつき、1ライセンス (ライセンス認証必要)	[DynaEye 11 Entry]、[DynaEye 11 Entry AI-OCR]と連携させ、OCR結果の確認・修正・データ出力が可能です。標準アプリケーションが対象です。エントリーアプリケーションは利用できません。	
	継続:ST-7563C2	80,000円/年		
SDK/ ランタイム 製品	DynaEye 11 SDK	初期:ST-7564C1	1開発PCにつき、1ライセンス (ライセンス認証必要)	業務アプリケーションへ帳票OCR機能の組み込み開発を行う場合の開発環境です。
		継続:ST-7564C2	90,000円/年	
	DynaEye 11 SDK AI-OCR	初期:ST-7565C1	1開発PCにつき、1ライセンス (ライセンス認証必要)	[DynaEye 11 SDK]に加えてフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識する場合の開発環境です。
		継続:ST-7565C2	180,000円/年	
	DynaEye 11 ランタイム	初期:ST-7566C1	1運用PCにつき、1ライセンス	SDKを利用して開発したアプリケーションの運用端末向け実行環境用ライセンスです。ボリュームライセンス(5、20、100ライセンス)をご用意しています。
		継続:ST-7566C2	40,000円/年	
	DynaEye 11 ランタイム AI-OCR	初期:ST-7567C1	1運用PCにつき、1ライセンス	SDKを利用して開発したアプリケーションの運用端末向け実行環境用ライセンスです。[DynaEye 11 ランタイム]に加えてフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識可能です。ボリュームライセンス(5、20、100ライセンス)をご用意しています。
継続:ST-7567C2		80,000円/年		
DynaEye 11 サーバランタイム	初期:ST-7568C1	1サーバにつき、1ライセンス	SDKを利用して開発したアプリケーションのサーバ向け実行環境用ライセンスです。	
	継続:ST-7568C2			700,000円/年
DynaEye 11 サーバランタイム AI-OCR	初期:ST-7569C1	1サーバにつき、1ライセンス	SDKを利用して開発したアプリケーションのサーバ向け実行環境用ライセンスです。[DynaEye 11 サーバランタイム]に加えてフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識可能です。	
	継続:ST-7569C2			1,050,000円/年

表中の「初期」は初年度に購入いただく「初期ライセンス」です。「継続」は2年目以降に購入いただく「継続ライセンス」です。

【DynaEye 11 Entry Lite / DynaEye 11 Entry Lite AI-OCRの注意点】

読み取り可能枚数が残り500枚以下になるとアプリケーション起動時にメッセージが表示されます。メッセージが表示されたら、速やかに継続ライセンスの購入をご検討の上、弊社担当営業またはご購入元の担当営業にお問合せください。読み取り可能枚数が残り0枚になっても追加で500枚までは読み取り可能ですが、6,000枚を超えて使用した枚数については継続ライセンスのアクティベーション時に読み取り可能枚数から差し引かれます。

▼その他の Entry 製品情報はこちら
<https://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/product/dynaeye11/entry/price.html>



▼その他の SDK/ ランタイム製品情報はこちら
<https://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/product/dynaeye11/sdk/price.html>



無償評価版・
 無償事前検証サービスなど
 詳しくはWebをご参照ください。

dynaeye11

<https://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/product/dynaeye11/>



- DynaEyeは日本国内における株式会社PFUの登録商標です。 • QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 • その他の会社名、製品名などは、各社の商標または、登録商標です。
- [OCR/パッケージソフトウェア国内シェアNo.1]は「DynaEyeシリーズ」を対象とする、富士キメラ総研「ソフトビジネス新市場2023年度版」<2022年度(2022年4月1日~2023年3月31日)> (提供形態:パッケージソフトウェア)の日本国内における集計に基づく。

お問い合わせ先

株式会社 PFU

■横浜本社
 〒220-8567 横浜西区みなとみらい4-4-5(横浜アイマークプレイス) ☎(045)305-6000

■北海道オフィス ☎(011)242-2212 ■東海オフィス ☎(052)202-0871

■東北オフィス ☎(050)3786-2204 ■関西オフィス ☎(06)6152-8153

■北陸オフィス ☎(050)3819-9160 ■九州オフィス ☎(050)3819-9180

<https://www.pfu.ricoh.com/>

このカタログの記載内容は2023年9月現在のものです。

2023年9月 H-H030 ADV100K3



高精度な文字認識を実現するAI-OCRソフトウェア

DynaEye 11



変わらぬ想い、変えてゆく未来。

●本カタログに記載された製品の内容などは改良等の目的で予告なく変更する場合があります。
 ●印刷の都合により、カタログの製品写真と実物では色彩が異なる場合があります。

入力業務の担当者がかんたんに利用できるOCRソフトウェア

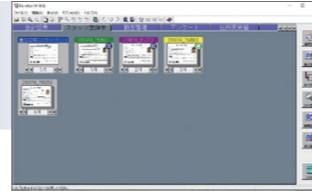
DynaEye 11 Entry

DynaEyeがご好評なポイント！

- ①定額料金**
枚数制限なく定額で使い放題！予算化しやすく業務繁忙期も安心
- ②高いセキュリティ**
オンプレミス型製品のため、個人情報や機微情報漏えいの心配なし！
- ③レスポンス**
大量OCR時もすぐに結果確認が可能！待ち時間のない業務を実現

標準アプリケーション

定型帳票の手書き文字や活字、バーコードなどを高速・高精度に文字認識



高い読み取り精度

 お客様の帳票に合わせたOCR設定が可能

●帳票レイアウト・項目ごとに文字種、フォント、字間、知識処理の有無などの詳細な読み取り設定を行うことで、高精度な読み取りを実現

多くの文字種に対応

 手書き文字から活字、バーコードまで幅広く対応

●手書き文字（数字／英字／漢字／ひらがな／カタカナ／記号／マーク）、活字英数字記号、活字日本語など、さまざまな文字種に対応

手書き文字（固定ピッチ）
123-4560
東京 中央区日本橋

活字
12345-6789-01
東京都大田区新蒲田1

手書きマーク
 ない ある

QRコード・バーコード

直感的な定義作成

 画面上のガイドに従い操作するだけで簡単にOCR定義作成が可能

- 操作ガイドにより迷わない（上から順番に設定）**
- マウスカーソルの移動により読取範囲を自動認識**
- 読取設定の簡略化ですぐ使える（詳細設定も可能）**

エントリーアプリケーション

取引先によりレイアウトが異なる“請求書／注文書／納品書”を手軽に読み取る

容易な読取設定

 レイアウトが異なる帳票も簡易にレイアウトを学習

- 項目名から読み取り位置を探し出して認識、ユーザーの修正操作をレイアウトごとに学習
- 学習済みレイアウトの帳票はもちろん、未学習の帳票も項目名から位置を探して自動的に文字を読み取り
- “請求書／注文書／納品書”は各帳票の項目名をキーワード登録したテンプレートを標準搭載。



DynaEye 11 Entry の機能に加え、手書き文字（フリーピッチ）を高精度に読み取るAI-OCRソフトウェア

DynaEye 11 Entry AI-OCR

AIによる文字認識* 手書き文字（フリーピッチ）をAI-OCRで高精度に認識

●枠外にはみ出した記入や斜めに傾いた記入、書き損じによる取り消し線、文字上に押印が被るケースにも対応

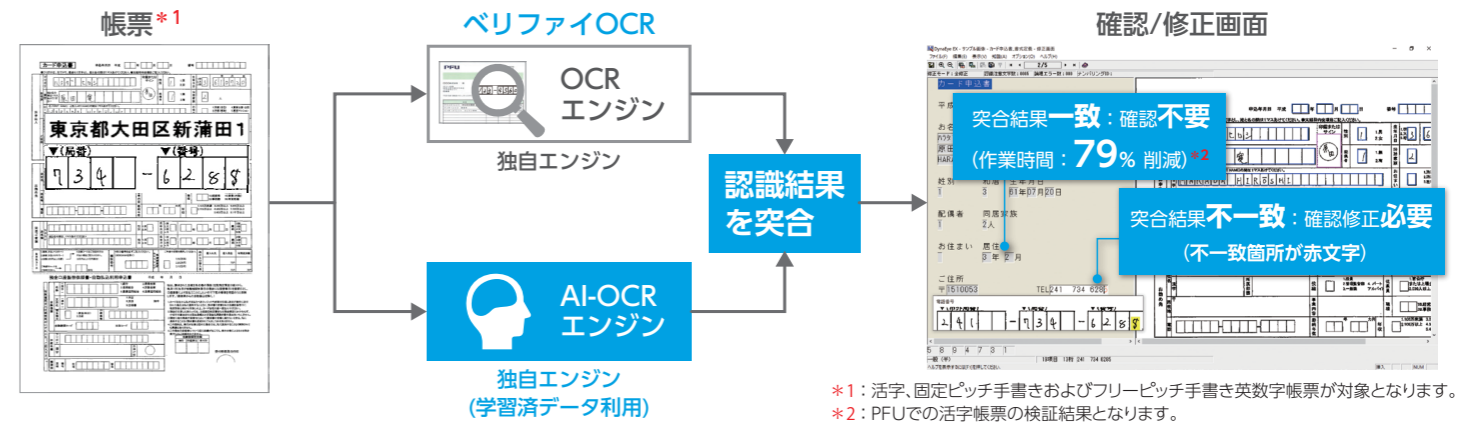
- 手書き文字（フリーピッチ）**
文字認識精度を強化
- 枠外にはみ出した記入**
自動的に追跡して認識
- 斜め記入**
斜めの複数行も認識
- 取消線（押印含む）**
取消線や押印を除去

*：標準アプリケーションのみ対象です。

確認作業の効率化

 2つの異なるOCRエンジンの認識結果を突合

●突合結果が不一致となった項目のみ確認を行うことで、確認作業時間を削減可能なベリファイOCRを搭載



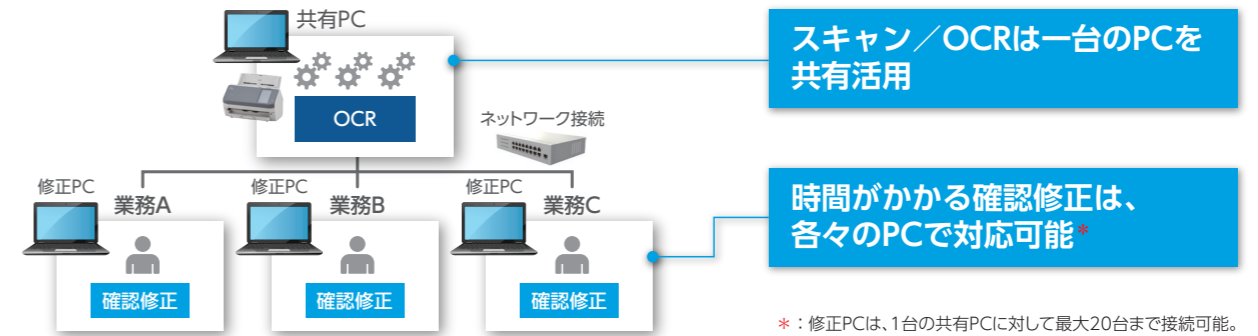
NEW 低価格でOCR/AI-OCRが導入できる「Lite製品」が登場！

通常版の半額で DynaEye 11 Entry Lite / DynaEye 11 Entry Lite AI-OCR を販売開始します。中小企業や小規模自治体で一つの業務からスタートしたい、枚数が少ないがAI-OCRを利用したいお客様向けの製品です。年間6,000枚の読み取り枚数限定で、DynaEye 11 Entry / DynaEye 11 Entry AI-OCRと同じ機能をご利用いただけます。

OCR結果の確認・修正機能を切り出したソフトウェア

DynaEye 11 Entry マルチステーション

※標準アプリケーションのみ対象です



OCR機能を業務システムに組み込むためのソフトウェア* ※AI-OCR版も提供

DynaEye 11 SDK・ランタイム・サーバランタイム



*：SaaSベンダー様が自社サービスに組み込むための製品もございます。詳細はお問い合わせください。